

# 守恒SOSネットワークだより



第8号 平成25年12月20日発行  
守恒SOSネットワーク会議

「だいすきだよ おばあちゃん!!」の  
DVD紙芝居を見ました!



高齢者支援課作成のDVD紙芝居「だいすきだよ おばあちゃん!!」を見ました。

\*\*\*\*\*  
「ぼく」のおばあちゃんは認知症という病気になって、おもしろをしたり、作ってくれるカレーに泥だらけの野菜が入っていたり、徘徊したり。でも、「ぼく」を心配し大切に思ってくれる気持ちは病気になる前と少しも変わっていません。だいすきだよ おばあちゃん!!  
\*\*\*\*\*  
特に子どもたちが認知症を理解する上でとても分かりやすい教材だと思います。守恒市民センターで貸出をしています。どうぞご利用ください。

明日への伝言板「守恒SOSネットワーク」視聴



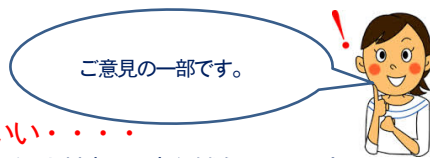
「守恒SOSネットワーク」が人権を考える「明日への伝言板」のラジオ番組になりました。  
・24時間連絡可能  
・メール配信システム  
・検索模擬訓練  
等の取り組みが紹介されました。

11月30日(土)同じ小倉南区の長尾校区がおよそ100名の皆さんの参加で、守恒に続いて市内で2例目の「検索模擬訓練」を行いました。北九州市を小倉南区が引っ張っているような嬉しい気持ちになりました。

## 平成26年2月15日(土)の検索模擬訓練 皆さんからのアイデア

●2回目の模擬訓練 昨年より「少し」グレードアップできるといいですね。

- ・徘徊役の人に加えて、通行人役の人もいいのではないか?・・・土曜・日曜は人通りが少なく、前回、通行人にほとんど出会えなかった。徘徊者について通行人に尋ねてみるのも学習になる。
- ・子どもが参加できるといい・・・中学校と調整中。ファミリーで参加できるようならし配布も検討。
- ・道沿いの商店にも協力を要請するといいのではないか?
- ・実際の徘徊の事例に即した設定で行うのもいい
- ・GPSを使った訓練は継続して行った方がいい
- ・検索に使う地図に工夫が必要・メール配信も活用できるといい・・・



そのほか、日々の暮らしの中の気づきとして、命を守るために個人情報の壁を越えて、町内レベルで情報交換できる場がないか?マップづくりは可能か? コンビニ等24時間灯のついている所は、協力頂ける機関であってほしい。徘徊している認知症の人は一見、全くおかしさは感じられない。模擬訓練の目的は「検索」であり、訓練を精製していくと、実際の仕組みに行きつくのでは?

\*\*\*\*\*

次回は、2月10日(月)19:30分からです。  
「徘徊者と出会ったら、何て声を掛けますか?」

講師:(有)ふれあい家族 代表取締役 野村美代子さん

2月15日(土)の検索模擬訓練を前にロールプレイング(役割演技・・・現実に起こる場面を想定して、疑似体験を通じて、ある事柄が実際に起こったときに適切に対応できるようにする学習方法)を行います。  
どなたでもご参加いただけます。一緒に学びませんか?